

令和元年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 取組状況一覧（令和2年3月末見込み）

（単位：千円）

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績見込み)	R1最終予算額 ()は国庫補助金みの額	実施状況（令和2年3月末見込み）
I 環境保全を重視した 施策の展開	① 環境保全を重視した森林整備の推進					
	□ 荒廃森林緊急整備事業	森林ノミクス推進課	長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保			
	人工林整備		スギなどの人工林を整備し、公益的機能の確保及び維持を図る	635 ha	253,590 (340,573)	地域ごとの実績見込み: 村山242.7ha、最上209.4ha、置賜49.3ha、庄内134.0ha
	○ 手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備		やまがた緑環境税による整備	434 ha	211,677	
			国庫補助事業を活用した整備 (森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業等)	201 ha	41,913 (128,896)	
	里山林整備		病害虫被害木の伐採等	496 ha	247,992	地域ごとの実績見込み: 村山97.1ha、最上17.1ha、置賜135.9ha、庄内245.5ha
	○ 病害虫等で荒廃した里山林の再生	・ 病虫害や風雪害等により、自然回復出来ない里山林の整備	443 ha	222,593		
		・ 森林景観整備・人と動物との共存林整備(市町村補助)	53 ha	25,399		
		(小計)		1,131 ha	501,582 (588,565)	地域ごとの実績見込み: 村山339.8ha、最上226.5ha、置賜185.2ha、庄内379.5ha
	② 環境資源の循環利用の促進					
	□ 森林資源再生事業	森林ノミクス推進課	森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	42 ha	9,920	地域ごとの実績見込み: 最上24.2ha、置賜2.6ha、庄内15.6ha
			・ 国庫補助事業に連携した再造林に要する経費の嵩上げ補助	42 ha	7,541	
			・ 国庫補助対象とならない箇所での苗木購入補助	0.05 ha	22	
			・ 再造林の低コスト技術の実証	(4ha)	2,357	
	□ 森林資源循環利用促進事業	森林ノミクス推進課	間伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援	47,123 m3	27,837	県内搬出(ラミナ等)実績見込み: 18,802m3 県外搬出(合板等)実績見込み: 6,939m3 木質バイオマス燃料実績見込み: 21,382m3
		① ラミナ・合板等用材	25,741 m3	11,788		
		② 木質バイオマス燃料用材	21,382 m3	16,049		
□ 広葉樹林健全化促進事業	森林ノミクス推進課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用を併せ、害虫の駆除とナラ林の若返りを図るため、搬出等を支援	1,539 m3	1,500	地域ごとの実績見込み: 村山 1,539m3	
		・ 伐採搬出及び作業道設置に対する補助	1,539 m3	1,500		
	(小計)			39,257		
I (ハード事業)計	計			540,839 (627,822)	当初予算 568,162 (△27,323) (655,145 (△27,323))	